室内用歩行車 トラストケア ウォーカー「レッツゴー」

取扱説明書

対人賠償責任保険付
製品安全協会

安全性を重視したSGマーク付きの製品です。

財団法人製品安全協会が安全な製品として必要な基準作りをし、
その基準に適合した商品にのみこのマークを表示しています。

ご使用になる前に必ずお読みください。またこの取扱説明書は大切に保管してください。

この歩行車は室内でご使用いただくように設計されていますので屋外ではご使用にならないでください。

⚠ 警 告

- 左右のハンドブレーキが確実に効くかどうか、また、パーキングブレーキのかかり具合と解除機能を必ず確かめてください。（4ページ参照）パーキングブレーキが効かない、ゆるい場合は使用をただちに中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- テーブルとして使用する場合は、必ずパーキングブレーキをかけて歩行車が動かないことを確かめてください。
  また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- トレイの上に乗ったり座ったりしないでください。トレイフレームが折れてケガをする恐れがあります。
- トレイやバスケットには乳幼児を乗せないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- トレイは軽くて小さいものを運ぶように設計されています。大きなものや重いものの移動に使用しないでください。（最大5kgまで）
- バスケットは軽くて小さいものを運ぶように設計されていますので重いものを入れて移動しないでください。（最大3kgまで）
- 使用される場所に十分注意してください。
  凹凸、段差、溝、傾斜面および表面が滑りやすいところで使用される時は特にご注意ください。
- 敷居などの段差をまたぐ時にはトレイの上に置いてあるものが落ちないように気をつけてください。
- 密閉性のない容器に熱いお湯などを入れて運ぶ時は十分に注意してください。こぼれた時にやけどをする恐れがあります。
- 歩行時は必ず両手でハンドルを握ってご使用ください。ハンドル以外の部分を持って歩行しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- ブレーキ操作は両手でブレーキをかけ、左右両輪に同時に同じ力をかけて使用してください。片手でブレーキを握ったり、片方の握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒する恐れがあります。
- 最大使用者体重（80kg）を守ってご使用ください。

⚠ 安全上のご注意

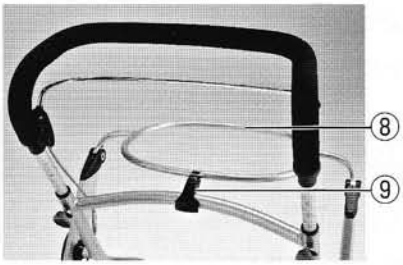
ご使用になる前に

- 前脚と後脚が完全に開き、しっかりと固定されているかどうか確認してください。
- 各部のネジ類のゆるみがないか必ずチェックしてください。
- 組立および調節は3・4ページの内容に従って確実に行ってください。
- タイヤおよびブレーキの摩耗がないかを定期的に保守・点検し、必要に応じて交換等を行ってください。（お買い上げの販売店にご相談ください。）

この度は室内歩行車「レッツゴー」をお買い上げ頂きありがとうございます。
正しくご使用頂き、お役にたちますようこの説明書をよくお読みください。

■各部の名称

トレイ、バスケットを
外した状態



①ハンドル
②ブレーキレバー
③ブレーキワイヤー
④高さ調節ノブボルト
⑤トレイ
⑥バスケット
⑦キャスター
⑧トレイフレーム
⑨固定用フック

■セット内容

カートンを開けたら、以下のものが入っていることをご確認ください。

- 本体……（1 台）

〈付属品〉

- トレイ……（1 枚）
- バスケット……（1 枚）

■ご使用方法

▼歩行時

▼テーブルとして使用

パーキングブレーキをかけて
歩行車を固定する

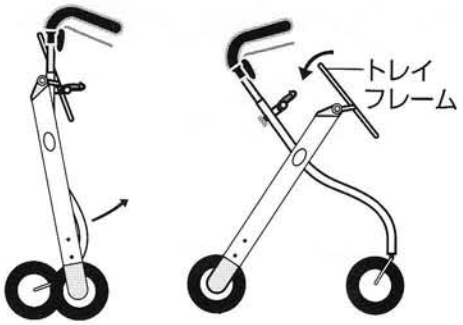
■組み立て方法

1 前脚と後脚を完全に広げ固定します。(図-1)

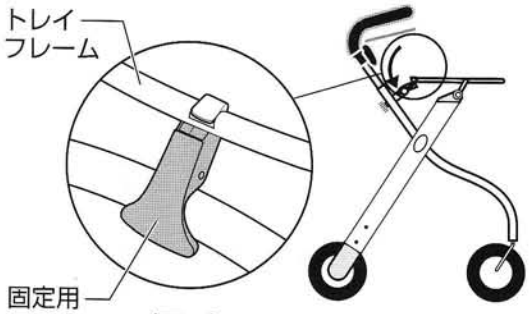
2 円形のトレイフレームを手前にたおし、固定用フックにセットします。(図-2)

3 トレイフレームが固定用フックでしっかりと固定されたことを確認してください。(図-3)

4 トレイ、バスケットを取り付けます。
(トレイとバスケットを併用して取り付けることもできます。)
(注) トレイはトレイフレームの上にガタつきがないようにしっかりと置いてください。また、付属品のトレイ、バスケット以外はご使用にならないでください。


(図-1)

(図-2)



(図-3)

■高さ調節

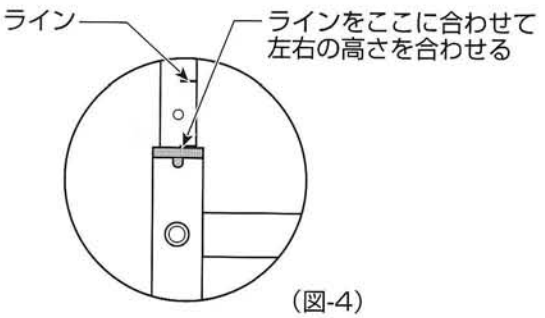
ハンドルを使用者に適した高さに調節します。

1 左右の高さ調節ノブボルトを反時計まわりに回し、取り外します。

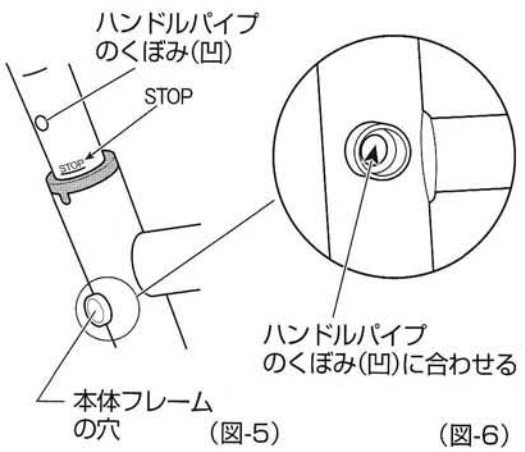
2 ハンドルパイプを引き上げて高さを調節してください。
ラインを合わせ、左右の位置(高さ)を合わせてください。(図-4)
(注1) ハンドルパイプの左右の高さが違うとバランスをくずし、転倒してケガをする恐れがあります。
(注2) ハンドル高さの最高位置で「**STOP**(赤)」の表示になります。「**STOP**(赤)」位置以上に高くしないでください。バランスをくずし、転倒してケガをする恐れがあります。(図-5)

3 高さ調節ノブボルトを本体フレームに差し込み時計まわりに回し、しっかりと締めつけます。
(注) 本体フレームの穴とハンドルパイプのくぼみ(凹)が合っているか必ず確認してください。(図-6)

4 4つのキャスターすべてが床面に接していることを確認してください。
(注) 確認は水平な床面で行ってください。



(図-4)



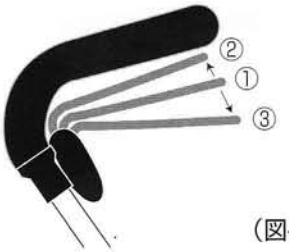
(図-5)

(図-6)

■ブレーキの操作および調整方法

ハンドブレーキの操作

①ブレーキがかかっていない状態です。
歩行車は自由に動きます。(図-6)
②ブレーキレバーを握るとハンドブレーキがかかります。(図-6)
(注) ブレーキをかける時は、両手で左右同時にゆっくり適度に握ってください。



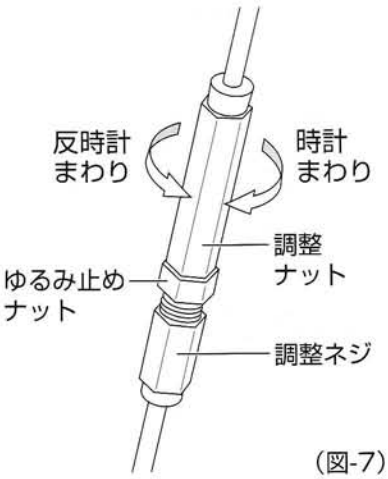
(図-6)

パーキングブレーキの操作

③ブレーキレバーを押し下げた状態です。パーキングブレーキがかかります。
パーキングブレーキを解除するにはブレーキレバーを引き上げて①の位置に戻してください。(図-6)

ハンドブレーキの調整

ブレーキワイヤーについている調整ナットで調整します。
①調整ネジを押さえながら調整ナットを時計まわりまたは、反時計まわりに回してブレーキの効き具合を調整してください。(図-7)
時計まわり　ブレーキの効きをゆるめる。
反時計まわり　ブレーキの効きを強くする。
②左右のブレーキは同じ効き具合にしてください。
③ブレーキの効き具合を調整した後、調整ナットがゆるまないように、ゆるみ止めナットでしっかり締めてください。(図-7)



(図-7)

■本体の折りたたみ

①トレイ、バスケットを取り外します。
バスケットご使用の場合は、中に入っているものを取り出してください。
②固定用フックを引き上げトレイフレームを外します。(図-8)
③ハンドルとトレイフレームを持ち上げるようにして折りたたみます。(図-9)

(図-8)

(図-9)

対人賠償責任保険付
製品安全協会

SGマーク

製品安全協会が定めた認定基準に合格したことを示し、
万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、
賠償措置がとられます。

【商品仕様】 最大使用者体重 80kg

品　名	レッツゴー	寸　法	●高さ……84～91.5cm (2.5cm 間隔 4 段階の調節可) ●横幅……54cm ●奥行……60cm ●トレイまでの高さ……71cm ●トレイサイズ……42 × 35cm ●キャスター径……15cm
商品番号	ウッドパターン　117500 レッド　117501		
重　量	7kg		

商品改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

ご使用前のチェックリスト

安心してご使用頂くために、ご使用前にこの点検表にそって各部を点検し、修理等が必要な場合はお買い上げになった販売店にご相談ください。

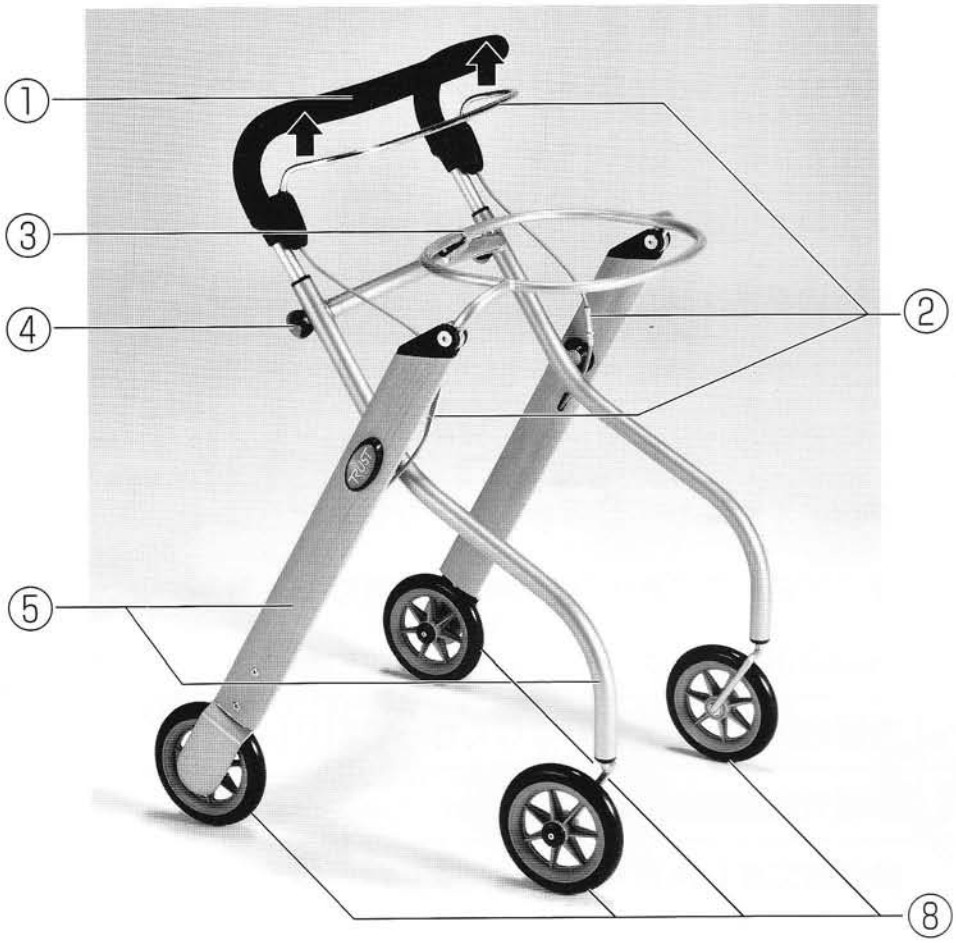
チェックリスト		
組み立て	組み立てや折りたたみがスムーズに出来るか	
ハンドル	ハンドルにゆるみやガタツキがないか	
	スムーズに操作することが出来るか	
	左右の高さは同じか	
ブレーキレバー	ハンドブレーキは左右ともに確実に効くか	
	パーキングブレーキは左右ともに確実に効くか	
	ブレーキワイヤーがゆるんでいないか	
各部のボルト	高さ調節ノブボルトは確実に締め付けているか	
	各部のボルト、ナットにゆるみはないか	
	各部のボルト、ナットはなくなっていないか	
前後のキャスター	摩耗や亀裂はないか	
	動作時にきしみ音や異常な音はしないか	

【お手入れのしかた】

- 本製品は清掃して清潔を保ってください。
- 適度にうすめた中性洗剤をスポンジかやわらかい布に含ませて汚れをきれいに拭き取ってください。
- 水で洗剤を流し、陰干しにするか、乾いた布できれいに拭き取ってください。
- タワシや磨き粉、研磨剤入りスポンジなどは使用しないでください。
  （塗装がはげて、サビ、変色、劣化の原因となります。）
- シンナー、クレゾール塩素系洗剤などは使用しないでください。
  （プラスチックが劣化または破損してケガの原因となることがあります。）
- 保管時は直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。また、暖房器具のそばには置かないでください。
  （サビ、変色等各部の劣化の原因となることがあります。）

安全にご使用頂くために以下の事柄を再度確認してください。

- キャスターが水に濡れるとブレーキがすべり、停止しない場合があります。
- 折りたたんだ状態では自立しません。転倒する恐れがあるので十分ご注意ください。
- 特に小さいお子様がいるご家庭ではブレーキワイヤーが絡まったり、指・腕・頭などをはさんだりしないようご注意ください。



⑥

⑦

①歩行時は両手でハンドルを握ってご使用ください。

②ブレーキは左右同時にかかるように調整してください。また、ブレーキ操作は必ず両手で左右同時に同じ力をかけてご使用ください。片手だけで握ったり、片方の握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ、不安定となり転倒してケガをする恐れがあります。

③固定用フックでトレイフレームがしっかりと固定されたことを確認してください。

④高さ調節ノブボルトが確実に締めつけてあることを確認してください。

⑤前脚と後脚を確実に開いてください。

⑥トレイでは軽くて小さいものを運んでください。（最大 5kg まで）また、密閉性のない容器で熱いお湯などを運ぶ時は十分に注意してください。こぼれた時にやけどをする恐れがあります。

⑦バスケットでは軽くて小さいものを運んでください。また、大きなものや重いものの移動に使用しないでください。バランスをくずして転倒する恐れがあります。（最大 3kg まで）

⑧キャスターの保護シートを必ず４つとも取り除いてください。取り忘れるとブレーキの効きが悪くなります。

メ モ

歩行車保証書

持込修理

商品番号	117500 ／ 117501
お客様	ふりがな お名前　　様 ☎ 〒 ご住所
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より
	本体1年間 （消耗部品・付属品は適用外）

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。記入のない場合は、お買い上げ販売店にお申し出ください。

ご転居、ご贈答品の場合は、お買い上げの販売店または弊社にご相談願います。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

竹虎ヒューマンケア®株式会社
東京都品川区南品川5丁目3番10号 ミヤデラビル3F
〒140-0004 TEL.03-5715-0300 FAX.03-5715-0311

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体警告ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   （イ）本書のご提示がない場合。
   （ロ）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   （ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   （ニ）お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   （ホ）火災・公害および地震・雷・風水害その他天災地変などの、外部に原因がある故障・損傷。
   （ヘ）以下の消耗部品については無料修理の適用外です。
   • キャスター　• ブレーキワイヤー
   • ブレーキパッド
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

★保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買い上げの販売店または、弊社にお問い合わせください。

修理メモ

〈輸入・販売元〉
竹虎ヒューマンケア®株式会社
Taketora Human Care Co.,Ltd
福祉用具・生活支援用具　製造販売

東京　東京都品川区南品川5丁目3番10号 ミヤデラビル3F
〒140-0004 TEL.03-5715-0300 FAX.03-5715-0311
大阪　大阪府吹田市垂水町3丁目16番3号 江坂三昌ビル2F
〒564-0062 TEL.06-6386-7317 FAX.06-6386-7389
URL http://taketora-web.com/ E-mail takekaig@ceres.ocn.ne.jp

〈製造元〉Trust Care Sweden (Made in China)

JI-09